

英語学習者のための英語能力スコアリンググループブック

	ホリスティック	アナリティック					
	全体	コヒーション	シンタックス	ボキャブラリー	フレーズ	文法	規約
5	ネイティブ並みの言語運用能力を持つ 構文の多様性 適切な言葉の選択と言い回し。 よく管理された 文法や定型句が正確に使用されている。 通信の妨げにならない	テキストの構成は、様々な効果的な方法を用いて、一貫してよくコントロールされている。 言語的な特徴として、参照や文や段落をまたいでアイデアをつなげるための移行ワードやフレーズ、アイデアの適切なオーバーラップができる。	単純文、複合文、複文を含むあらゆる構文を柔軟かつ効果的に使用することができる。 を形成します。	幅広い語彙を柔軟かつ効果的に使用し、正確な意味を伝えることができる。トピックに関連する用語や一般的ではない単語を巧みに使用し、単語の使用における不正確さがごくわずかであることが稀にある。	イディオム、コロケーション、語彙の束など、様々なフレーズを柔軟かつ効果的に使い、正確かつ微妙な意味を伝えることができる。まれに無視できる程度の不正確な表現がある。	文法や用法を正しく理解し、誤りがほとんどない。	意味を伝えるために適切な規則（スペル、大文字、小文字）を一貫して使用することができる。 と句読点の間違いは皆無か無視できるレベルです。
4	を使用する施設 構文の多様性と単語やフレーズの幅がある言語、統制のとれた構成、文法や慣習の正確さ、稀に不正確な言語表現がある。 コミュニケーションの妨げになる。	構成は概ねよくコントロールされており、様々な凝集装置が適切に使用されている。 アイデアをつなげるための移行語句がある。 考え	単純文、複合文、複文など様々な構文が適切に使用できる。時折、誤字・脱字がある。 文章構成に不適切な点がある。	柔軟な対応を可能にする十分な語彙の幅と正確さ、トピックに関連する用語の適切な使用、少ない。 共通語彙項目	イディオム、コロケーション、語彙の束など様々なフレーズを適切に使用することができる。 と口語で表現しています。	文法や用法の間違いが少ない。	スペル、大文字、句読点の間違いは少なく、気にならない程度である。

3	<p>一般的な構造と一般的な語彙の使用に限定された施設。文法や構文、用法に誤りがあるが、全体的に統制がとれている。</p> <p>言葉の不自由さにより、コミュニケーションが阻害されるケースもあります。</p>	<p>組織は概ね統制されており、凝集装置は使用されているが種類は限られている。</p> <p>くりかえし使用、機械的使用、または欠陥のある使用</p> <p>文や段落の中、または段落間の結束を高めることができる。</p>	<p>単純な構文、複合構文、複雑な構文があるが、その範囲は限られている。</p> <p>ぶんしょうの文章があります。</p>	<p>トピックに対して最低限適切な範囲の語彙がない。</p> <p>微妙な語義を的確に表現できる。トピックに関連する用語はたまにしか使われない。</p> <p>多少なりともふせいかく</p>	<p>イディオム、コロケーション、レキシカルバンドルのようなフレーズの使用は明らかですが、あまり多様性はなく、いくつかの顕著な繰り返しや誤用があります。</p>	<p>文法や用法に若干の誤りがある。</p>	<p>コンベンションの活用を発展させ意味を伝える、スペルミスがある。</p> <p>大文字、小文字、句読点が気になることがあります。</p>
2	<p>文の構成、言葉の選択、仕組みに一貫性がなく、構成が部分的に出来上がっているが、欠けていたり、うまくいっていないことがある。</p> <p>多くの場合、不正確な言語によってコミュニケーションが阻害される。</p>	<p>組織が部分的に発展しているに過ぎず、論理的でない</p> <p>アイデアの順序が決まっている。いくつかの基本的な凝集装置が使われているが、不正確であったり、繰り返しがある。</p>	<p>文のバリエーションはあるが、文の構造に問題があるものが多い。</p>	<p>狭い範囲の語彙</p> <p>基本的、初歩的な意味を伝えることができる、トピックに関連した条件中古不適切なこと、単語形成や単語選択の誤りがあること。</p> <p>意味を歪める</p>	<p>基本的かつ初歩的な意味を伝えるために使用されるコロケーションや語彙の束などのフレーズの範囲が狭く、フレーズの繰り返し、または誤用が多い。</p>	<p>文法や用法の間違が多い。</p>	<p>スペル、大文字、句読点の間違が多いが多く、注意力が散漫になっている。</p>

1	限られた範囲の身近な単語やフレーズが緩く組み合わされている、文法の間違が多い(構文も含む)や使い方がわからない。ほとんどの場合、言語の不正確さによってコミュニケーションが阻害される。	構成に明確なコントロールがない、凝集装置がない、またはうまく使用されていない。アイデア不明。	文型や語順の広範かつ基本的な誤りがあり、それが原因で基本的な文の間違が多い。	語彙が限られており、不適切な表現が多い。のフォームを使用します。少しトピック関連用語の使用を試みる	暗記した言葉のかたまり、または簡単なフレーズパターンが主流で、何度も繰り返されフレーズの誤用	全体的に文法や用法に誤りがある。	スペル、大文字、句読点に誤りがあり、定型文がほとんど使われていない。
---	---	--	--	---	--	------------------	------------------------------------

主要な用語と定義

フレーズ複数の単語単位

文法：単語がその形を変える際のルールで、英語では単語クラスと文法的形態論の使用が含まれる。単語クラスには前置詞、代名詞、名詞、動詞などがあり、文法的形態論には三人称、複数形、所有格などがある。

構文連体節に関する構文規則に従って文を構成し、構文句（名詞句、動詞句、前置詞句）の展開、句動詞依存、受動態、相対節、否定などの変換を行う。

コヒーシブデバイス凝集装置とは、テキストの凝集力を高めるために、テキスト内の2つ以上の項目（単語、フレーズ、節など）間のリンクとして使用されるものです。接続詞（and, but, if, on the other hand）、推移（first, next, finallyなど）、文や段落をまたいだ単語、フレーズ、アイデアの繰り返し、アナファーの使用（名詞に代わる代名詞）などがある。

単純文、複合文、複文

- 単純な独立節
- 複合型：独立節と従属節
- 複合。2つ以上の独立した節

チャンク。複数の単語が組み合わさって一つの意味を持つもの。個々の単語の意味を知らずに覚えてしまうことが多い（例： "Hello "を "How are you"）。

レキシカルバンドル。英語では一般的だが慣用句ではない複数の単語単位(「There is」)。コロケーションより一般的
コロケーション(**Collocations**)。一緒に使われることが多い2つ以上の単語(例：save time, go to bed, fast food)
イディオム：個々の単語から意味を推論できない複数単語の単位 (kick the bucket, rain cats and dogs)